

2024年度 コンベンション経済波及効果 推計結果報告書

2025年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー



目次

1. コンベンション経済波及効果の推計結果	1
2. コンベンション開催状況	2
3. 大会・会議の経済波及効果	3
4. スポーツ大会の経済波及効果	5
5. 企業コンベンションの経済波及効果	7
6. 海外インセンティブの経済波及効果	8
7. 合宿の経済波及効果	9
8. 用語説明	10

1. コンベンション経済波及効果の推計結果

コンベンションの開催が地域に与える影響・効果は大きく、社会・経済の幅広い分野に及んでいる。当財団では、鳥取県への大会・会議の誘致をはじめとするコンベンション振興事業を展開しており、コンベンションの成功はコンベンションビューローや行政の努力とともに、県民の理解と協力が不可欠となる。地域全体の“おもてなし”がコンベンション成功の大きな鍵となり、コンベンションが成功することによって初めて地域経済への経済的・文化的な波及効果ももたらされる。この経済波及効果の推計は、地域の経済界はもとより行政及び民間各分野、県民に対して広くコンベンションの理解促進を図り、コンベンションの有効性を検証するために実施したものである。

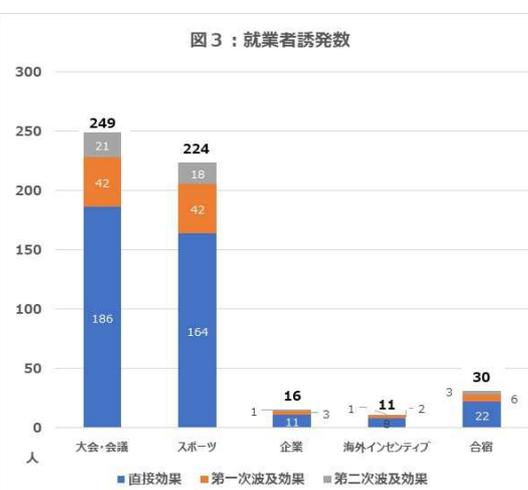
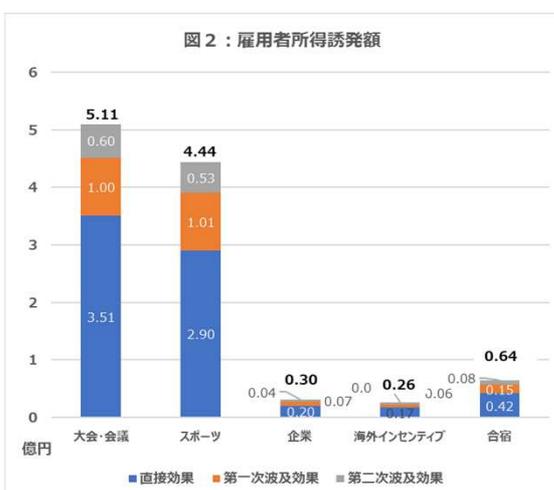
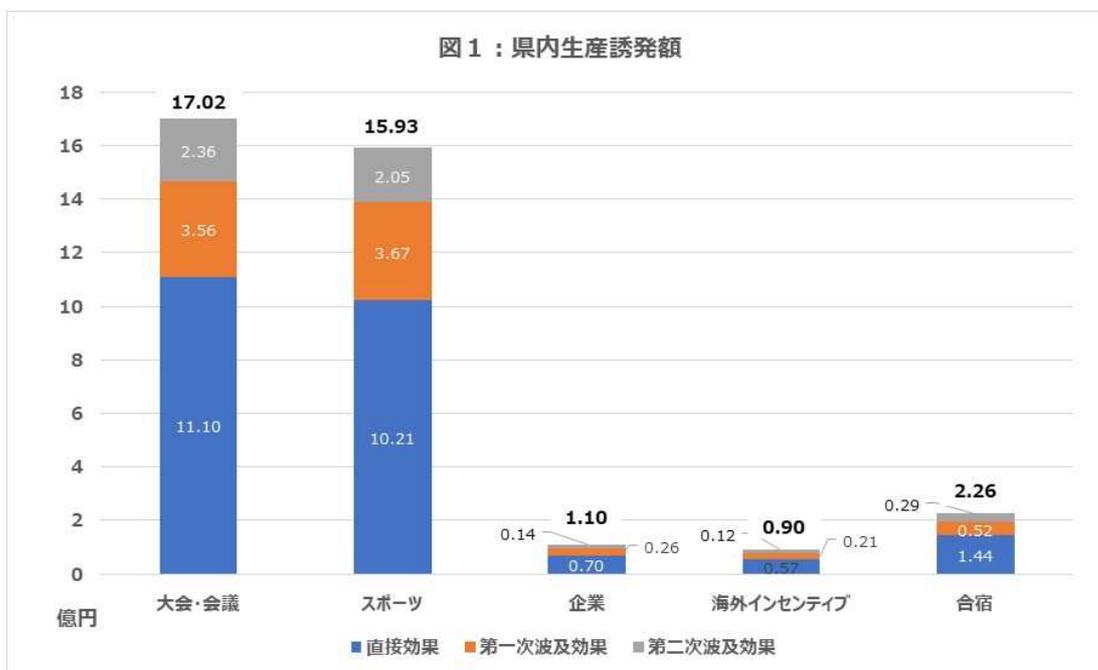
今回の調査では、2024年度に鳥取県内で開催された201件のコンベンションをもとに、平成27年度鳥取県産業連関表を用いて経済波及効果を推計した。尚、当報告書はあくまでも「集計」ではなく「推計」であり、結果は一つの目安として捉えるものである。

● 2024年度経済波及効果 推計結果

県内生産誘発額 **37.20億円**

雇用者所得誘発額 **10.75億円** ※県民1人当たり2,042円所得増(令和6年度鳥取県推計人口526,493人)

就業誘発数 **530人**



※ 端数を四捨五入した値を表記しているため、合計値が合わないことがあります。(以下も同様)

2. コンベンション開催状況

【表1】2024年度鳥取県内開催コンベンション

	大会・会議	スポーツ	企業	海外イン センティブ	合宿	合計
開催件数 (件)	78	40	3	17	63	201
参加者数 (人)	16,766	21,449	1,846	2,196	5,874	48,131
アンケート実施件数 (件)	20	4	0	0	0	24
助成金交付件数 (件)	20	9	0	0	61	90
助成金対象参加者数 (人)	6,823	5,572	0	0	5,786	18,181

※助成金交付コンベンションの収支決算書から主催者関連支出を算出した。

【表2】消費支出アンケート実施コンベンション

コンベンション名	種別	開催日	開催地	開催地域	参集範囲	配布数 (枚) A	回答数 (枚) B	回答率 (%) B/A
第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	学術	4/12-13	米子市	西部	西日本	1,000	17	1.7%
第121回日本消化器病学会中国支部例会	学術	6/8-9	米子市	西部	中国	300	2	0.7%
日本動物分類学会第59回大会鳥取大会	学術	6/15-16	鳥取市	東部	全国	110	9	8.2%
第42回全日本トライアスロン皆生大会	スポーツ	7/14	米子市	西部	全国	1,100	146	13.3%
第28回日本渡航医学会学術集会	学術	7/27-28	米子市	西部	全国	400	66	16.5%
第56回若手ペプチド夏の勉強会	学術	8/7-9	米子市	西部	全国	220	47	21.4%
全国海外子女教育・国際理解教育研究大会	一般	8/9-10	米子市	西部	全国	400	9	2.3%
第37回発癌病理研究会	学術	8/20-22	米子市	西部	全国	200	23	11.5%
第77回全日本スナイブ級ヨット選手権大会	学術	8/21-25	境港市	西部	全国	200	7	3.5%
第54回中四国大学保健管理研究集会	学術	8/22-23	鳥取市	東部	中四国	200	37	18.5%
日本きご学会第27回大会	学術	9/3-4	米子市	西部	全国	400	78	19.5%
第67回全日本社会人バドミントン選手権大会	スポーツ	9/6-11	鳥取市	東部	全国	1,600	43	2.7%
第69回西日本肢体不自由児童施設運営研究会	一般	9/12-13	米子市	西部	西日本	200	7	3.5%
第38回中国ブロックレディース卓球大会	スポーツ	10/5-6	鳥取市	東部	中国	400	10	2.5%
第66回青色申告会中国ブロック大会	一般	10/10	米子市	西部	全国	350	7	2.0%
第45回全日本エスキーテニス選手権鳥取大会	スポーツ	10/13	鳥取市	東部	全国	300	14	4.7%
全国普通科高等学校長会 総会・研究協議会	一般	10/30-11-1	米子市	西部	全国	600	143	23.8%
2024年度日本臨床衛生検査技師会中四国医学検査学会	一般	11/2-3	鳥取市	東部	中四国	1,000	8	0.8%
第57回中国・四国算数・数学教育研究鳥取大会	一般	11/7-8	鳥取市	東部	中四国	600	40	6.7%
2024年度中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会	一般	11/8	米子市	西部	中四国	250	99	39.6%
第57回酸化反応討論会	学術	11/12-13	鳥取市	東部	全国	100	14	14.0%
第18回日本禁煙学会学術総会	学術	11/16-17	米子市	西部	全国	350	42	12.0%
第20回全国国立大学法人病院医療技術部診療支援部会議	学術	11/22	米子市	西部	全国	400	117	29.3%
全国商工会職員協議会経営支援事例発表全国大会・下期研修会	一般	12/5-6	米子市	西部	全国	400	54	13.5%
合計 24件						11,080	1,039	9.4%

※消費支出アンケートの県内支出額に関する設問から参加者関連支出を算出した。

3. 大会・会議の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

主催者関連支出とは、コンベンション開催に伴って主催者が支出する経費で、会場・設備工事費・機材レンタル費・印刷製本費・通信運搬費・臨時雇用費などがある。

助成金交付対象となった20件の「大会・会議」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2024年度に開催された「大会・会議」78件に乘じ合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

【表3】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	27	6,055,022	163,485,594
会期2日	43	11,148,315	479,377,545
会期3日	8	3,549,045	28,392,360
合計	78		671,255,499

よって、主催者関連支出合計額は、**671,255,499円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した20件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表4】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	8,333	16,405	6,208	30,946
飲食費	9,000	11,755	5,708	26,463
土産代	1,667	7,263	5,583	14,513
交通費	1,333	5,057	1,625	8,015
観光・娯楽費	0	1,027	667	1,694
その他	0	822	208	1,030
合計	20,333	42,329	19,999	82,661

次に、助成金交付対象となった20件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者与其他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。

【表5】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
助成金交付対象	1,558	4,725	89.7%	3,651	69.3%	9,934
全参加者	4,063	12,683				16,746
		11,382	89.7%	1,301	10.3%	

最後に表5の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表6】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者		県外参加者		合計	
	県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)		
	4,063	人	11,382	人	16,746	人
宿泊費	33,856,979		186,724,654	8,075,494	228,657,127	
飲食費	36,567,000		133,797,520	7,425,083	177,789,603	
土産代	6,773,021		82,668,770	7,262,481	96,704,272	
交通費	5,415,979		57,559,682	2,113,833	65,089,494	
観光・娯楽費	0		11,689,498	867,647	12,557,146	
その他	0		9,356,152	270,571	9,626,722	
合計	82,612,979		481,796,276	26,015,109	590,424,364	

よって、参加者関連支出合計額は、**590,424,364円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表7】経済波及効果推計結果

	直接効果	第一次波及効果	第二次波及効果	経済波及効果倍率 (倍)	総合効果
県内生産誘発額 (億円)	11.10	3.56	2.36	1.13	17.02
雇用者所得誘発額 (億円)	3.51	1.00	0.60		5.11
就業者誘発数 (人)	186	42	21		249

2024年度「大会・会議」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **1,701,859,610円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **510,846,181円**
- ・ 就業誘発数 **249人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.13倍** と推計した。

4. スポーツ大会の経済波及効果

「スポーツ大会」の推計方法は、前章の「大会・会議」と同様に、助成金交付対象の大会の収支決算書から主催者支出を、消費支出アンケートから参加者支出を算出する。

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった9件の「スポーツ大会」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2024年度に開催された「スポーツ大会」40件に掛け合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

※会期が4日および5日の大会では助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、平均値を使用した。

【表8】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	13	435,202	5,657,626
会期2日	21	1,219,811	25,616,031
会期3日	2	5,501,000	11,002,000
会期4日	2	5,071,803	12,679,507
会期5日	1	5,071,803	6,339,753
会期6日	1	18,203,000	18,203,000
合計	40		79,497,917

よって、主催者関連支出合計額は、**79,497,917円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した4件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表9】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	15,000	30,824	0	45,824
飲食費	8,000	14,873	10,800	33,673
土産代	5,667	7,961	4,000	17,628
交通費	1,000	3,659	3,400	8,059
観光・娯楽費	2,333	2,005	0	4,338
その他	833	2,673	0	3,506
合計	32,833	61,995	18,200	113,028

次に、助成金交付対象となった9件の「スポーツ大会」のデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。

【表10】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
助成金交付対象	1,732	3,563	92.8%	276	7.2%	5,571
全参加者	7,997	13,452				21,449
		13,132	97.6%	320	2.4%	

最後に表10の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表11】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者 7,997 人	県外参加者		合計 21,449 人
		県内宿泊 13,132 人	その他 (日帰り・県外宿泊など) 320 人	
宿泊費	119,955,000	404,771,961	0	524,726,961
飲食費	63,976,000	195,307,987	3,459,086	262,743,072
土産代	45,318,999	104,541,577	1,281,143	151,141,719
交通費	7,997,000	48,048,943	1,088,971	57,134,914
観光・娯楽費	18,657,001	26,329,087	0	44,986,088
その他	6,661,501	35,101,072	0	41,762,573
合計	262,565,501	814,100,627	5,829,200	1,082,495,328

よって、参加者関連支出合計額は、**1,082,495,328円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表12】経済波及効果推計結果

	直接効果	第一次 波及効果	経済波及効果倍率 (倍)	総合効果
			第二次 波及効果	
県内生産誘発額 (億円)	10.21	3.67	2.05	15.93
雇用者所得誘発額 (億円)	2.90	1.01	0.53	4.44
就業者誘発数 (人)	164	42	18	224

2024年度「スポーツ大会」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **1,592,713,908円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **443,893,103円**
- ・ 就業誘発数 **224人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.24倍** と推計した。

5. 企業コンベンションの経済波及効果

「企業コンベンション」とは、鳥取県外に本拠地を置く企業が主催する報酬旅行や研修・視察の団体旅行等で営利を目的としないものである。

● 主催者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」では、2024年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2019年度の1人当たりの平均額を、2024年度に開催された「企業コンベンション」全体参加者1,846人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表13】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2019年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
3	1,846	31,425	58,010,550

よって、主催者関連支出合計額は、**58,010,550円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」の参加者は、「大会・会議」や「スポーツ大会」の参加者とは異なり、交通費・宿泊費・飲食費などは主催者が負担している。つまり、基本的に参加者が現地で支払う支出は「土産代」のみと考えられる。「企業コンベンション」では消費支出アンケートを実施しなかったため、「大会・会議」の消費支出アンケートの土産代の値を代用して、県外参加者で積算し参加者支出合計額を算出した。

【表14】県外参加者の現地支出

※県内参加者の土産代は0として計算する。

	参加者数 (人)	1人当たりの土産代 (円)	現地支出合計額 (円)
県外参加者 (県内宿泊)	1,821	7,263	13,225,923

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**13,225,923円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表15】経済波及効果推計結果				経済波及効果倍率 (倍)	1.20
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	0.70	0.26	0.14	1.10	
雇用者所得誘発額 (億円)	0.20	0.07	0.04	0.30	
就業者誘発数 (人)	11	3	1	16	

2024年度「企業コンベンション」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **109,897,102円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **30,319,464円**
- ・ 就業誘発数 **16人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.20倍** と推計した。

6. 海外インセンティブの経済波及効果

「海外インセンティブ」とは、外国からの報酬旅行や団体旅行のことを指し、内容は「企業」とほぼ同じと考えることができるため、「企業」と同じ方法で推計を行う。

● 主催者関連支出合計額の推計

2024年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2013年度の1人当たりの平均額を、2024年度に開催された「海外インセンティブ」全体参加者2,196人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表16】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2013年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
17	2,196	26,926	59,129,496

よって、主催者関連支出合計額は、**59,129,496円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「海外インセンティブ」の参加者は全て外国人で、その他のコンベンションの参加者とは消費動向が大きく異なる。「海外インセンティブ」では消費支出アンケートを実施していないため、*観光庁『訪日外国人消費動向調査』の費目別購入率および購入者単価の「買物代」の購入率・単価を基礎データとして代用した。

*出典：観光庁『訪日外国人消費動向調査集計表2024年(令和6年)暦年【確報】』表2-1国籍・地域(21区分)別 費目別購入率および購入者単価

【表17】参加者関連支出合計額(現地支出合計額)

	A	B	C	D	現地支出 合計額 (円)
	2024年度訪日外国人消費動向調査		参加者数 (人)	購入者数 (参加者数×購入率) (C×A)	
	購入率 (%)	購入者単価 (円)			
買物代	98.5	67,076	2,196	2,163	145,089,413

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**145,089,413円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表18】経済波及効果推計結果			経済波及効果倍率 (倍)	1.21
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果
県内生産誘発額 (億円)	0.57	0.21	0.12	0.90
雇用者所得誘発額 (億円)	0.17	0.06	0.03	0.26
就業者誘発数 (人)	8	2	1	11

2024年度「海外インセンティブ」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **990,302,663円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **26,359,443円**
- ・ 就業誘発数 **11人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.21倍** と推計した。

7. 合宿の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった61件の「合宿」の主催者関連支出額を合宿日数毎に分け、参加者1人当たりの平均額を算出した。その平均額を全ての参加者で乗じたものを合算し、主催者関連支出合計額を推計した。

【表19】主催者関連支出額

合宿日数 (日)	参加者数 (人)	1件当たりの平均額 (円)	主催者関連支出 合計額 (円)
3	1,612	17,620	28,403,440
4	3,172	27,697	87,854,884
5	341	49,525	16,888,025
6	55	54,538	2,999,590
7	85	28,064	2,385,440
8	85	42,000	3,570,000
11	34	140,547	4,778,598
16	490	26,091	12,784,590
合計	5,874		159,664,567

よって、主催者関連支出合計額は、**159,664,567円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

2013年度に行った合宿主催者へのアンケート調査で算出した、1人当たりの県内消費金額(事前に支払う宿泊費や交通費などは除く)を全参加者数で乗じ、「合宿」の参加者関連支出合計額を推計した。

【表20】合宿の参加者関連支出合計額

1人当たりの 県内消費額 (円)	全参加者数 (人)	参加者関連支出 合計額 (円)
2,910	5,874	17,093,340

よって、参加者関連支出合計額は、**17,093,340円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表21】経済波及効果推計結果

	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	経済波及効果倍率 (倍)	総合効果
県内生産誘発額 (億円)	1.44	0.52	0.29	1.31	2.26
雇用者所得誘発額 (億円)	0.42	0.15	0.08		0.64
就業者誘発数 (人)	22	6	3		30

2024年度「合宿」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **225,938,008円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **63,894,928円**
- ・ 就業誘発数 **30人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.31倍** と推計した。

8. 用語説明

【県内生産誘発額】

最終需要によって直接・間接に誘発された県内生産額のこと。経済的波及効果の大きさを計るものとし。

【雇用者所得誘発額】

消費や投資等の新規需要が直接・間接に誘発する雇用者所得額。

【就業者誘発数】

生産の誘発に伴って増加する就業者の数。

【経済波及効果倍率】

想定する新規需要の金額に対する県内生産誘発額の比率。経済波及効果の度合いを示す指標。

【直接効果】

新規需要に応じた生産の増加。

【第一次波及効果】

直接効果に必要な原材料等を満たすために誘発される生産の増加。

【第二次波及効果】

直接効果と第一次波及効果によって増加した所得の一部が消費にあてられて発生する生産の増加。

【総合効果】

直接効果・第一次波及効果・第二次波及効果を合わせた経済波及効果の総計。

【作 成】

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
鳥取県米子市末広町294番地

TEL : 0859-39-0777

FAX : 0859-39-0700

E-mail : welcome@t-cb.jp

<https://www.t-cb.jp>